

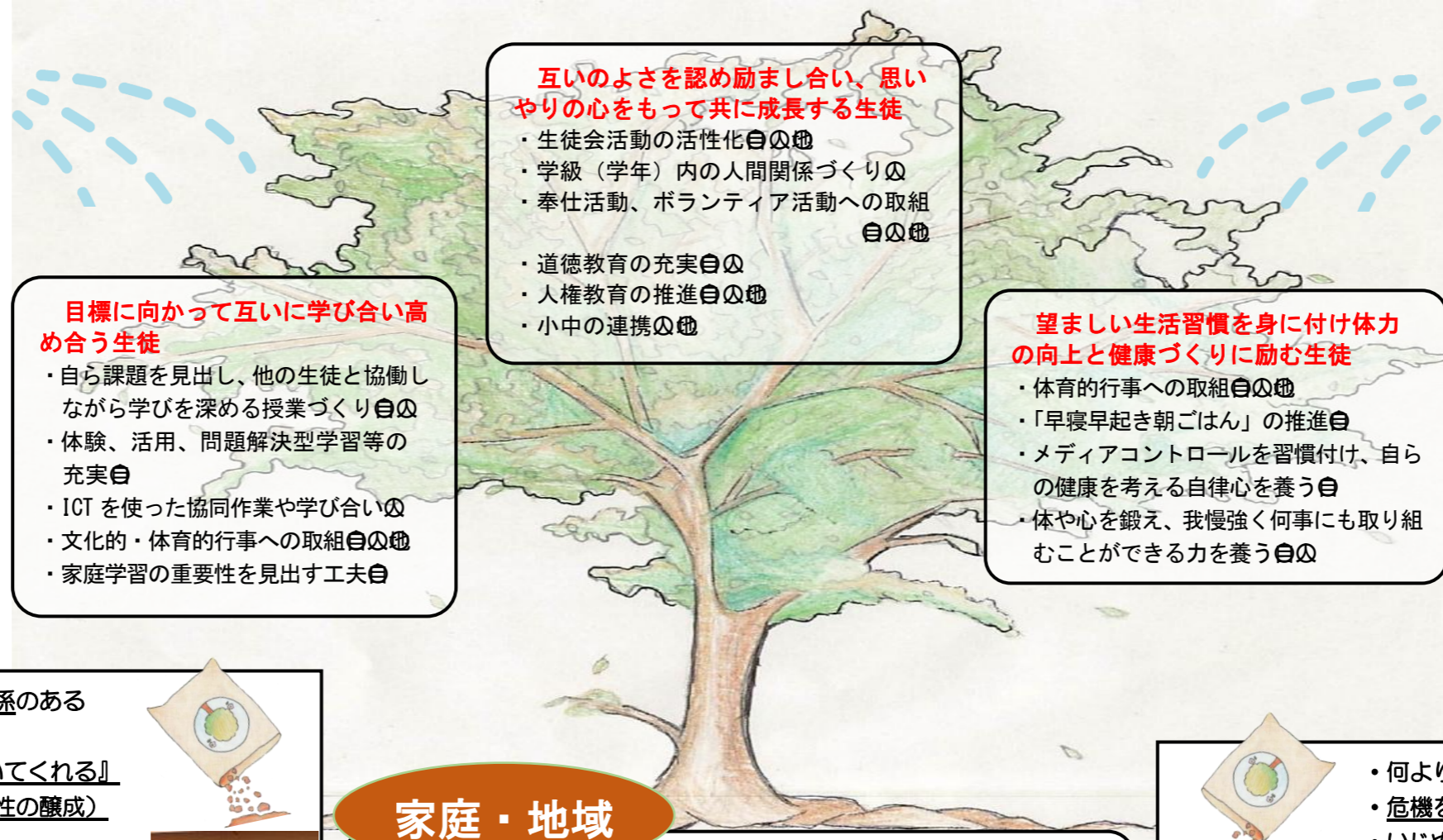
学校教育目標：豊かな心で、学び合い、認め合い、健やかに生きる生徒の育成

自己を見つめ、人と関わり、地域と共に生きる生徒が集う学校となるために



授業づくり

- 授業規律を大切に授業
- 授業の始めと終わりの時間を意識した授業
- 教師の真剣な姿を生徒に見せる授業
- 自ら考え、解決する・決定する・行動する場を意図的に作る授業
- 生徒の興味や考えを揺さぶり、主体的に課題を解決してみたい授業
- 他教科や教師の授業を見て学んだことを生かす授業



互いのよさを認め励まし合い、思いやりの心をもって共に成長する生徒

- 生徒会活動の活性化自励地
- 学級（学年）内の人間関係づくり自励地
- 奉仕活動、ボランティア活動への取組自励地
- 道徳教育の充実自励地
- 人権教育の推進自励地
- 小中の連携自励地

目標に向かって互いに学び合い高め合う生徒

- 自ら課題を見出し、他の生徒と協働しながら学びを深める授業づくり自励地
- 体験、活用、問題解決型学習等の充実自励地
- ICTを使った協同作業や学び合い自励地
- 文化的・体育的行事への取組自励地
- 家庭学習の重要性を見出す工夫自励地

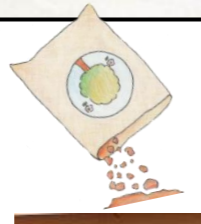
望ましい生活習慣を身に付け体力の向上と健康づくりに励む生徒

- 体育的行事への取組自励地
- 「早寝早起き朝ごはん」の推進自励地
- メディアコントロールを習慣付け、自らの健康を考える自律心を養う自励地
- 体や心を鍛え、我慢強く何事にも取り組むことができる力を養う自励地

指導の重点

- 自己肯定感や自己有用感を高める。
 - 生徒に自ら考えさせ自己決定させる。
 - 自他のよさを認め合う環境をつくる。
 - 生徒一人一人の達成感や成就感を高める。
 - 周囲からの称賛で自己肯定感を高める
 - 地域の人々と交流する機会を大切にする。
- 人間関係調整力を高める。
 - 人間関係づくりのための活動機会を増やす。
 - 多様性を認め、優しい心を醸成する。
 - 生徒との会話、傾聴、共働を大切にする。
 - 人間関係のトラブル後の解決策を共に考える。
- 保護者と共に生徒を育てる。
 - 保護者の気持ちに寄り添い、共に子育てする姿勢を大切にする。

- 生徒が安心して過ごせるあたたかい人間関係のある学級づくり
- 先生や同じ学級の友達は、『自分の話を聞いてくれる』と思える学級の雰囲気づくり（心理的安全性の醸成）
- 学習に集中できる環境づくり
- 学年の実態を見極めた卒業までのビジョンづくり
- 学年内で共通して取り組み指導することや、学級の特徴を出すことのできる活動を教員間で話し合う
- 成功と失敗を繰り返しながら、一つのことを協力して成し遂げる達成感や喜びを味わわせる場づくり
- 学級内の教え合う、学び合う雰囲気づくり
- 教師と生徒、教師同士のあたたかい言葉がけ

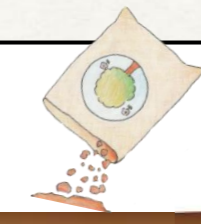


学級づくり

家庭・地域

保護者や地域と共に考え、信頼される学校・教師

- 学校運営協議会等での教育目標、重点目標の説明自励地
- 各種たより、メールサービス、HP等により、学校や生徒の様子を積極的に発信し、学校教育活動への理解や協力関係を築く自励地
- 地域の人材を生かした学習や交流の工夫自励地
- 親子の会話や温かい家庭環境の支援自励地
- 地域の行事や活動での本校生徒への積極的な声かけのお願い自励地



安全・安心
保護者に寄り添う

- 何よりも大切なのは命（生徒も先生も）
- 危機を敏感に察知できる五感のアンテナを高く
- いじめは許さない！ いじめ見逃し0の意識を！
- よくない情報ほど速く報告・共有する。対応や解決には、役割を分担して全体の問題として対応する。
- 保護者との信頼関係を大切にし、連絡、協力、相談が気軽にできる関係づくりに努める。
- 子育ては不安なもの。保護者と一緒に悩み、学び、子供を育てる姿勢で対応する。
- 保護者や生徒と同じ環境にいなくとも、思いや考えに寄り添うことができる教師を目指す

アクションプラン

学習指導

「週の多くの日において、家庭で宿題等の課題に取り組むなど、学習に向かう習慣（タブレット学習、通信教育、学習塾、読書を含む）が身に付いている」と答える生徒の割合を80%以上にする。

生徒指導

「周りの仲間と協力し合ったり助け合ったりして、温かい雰囲気の中で学校生活を送っている」と答える生徒の割合を90%以上にする。

健康・安全指導

「毎日を健康に過ごすために、調和のとれた『食事』、適度な『運動』、適切な『休養・睡眠』をとっている」と答える生徒の割合を80%以上にする。